雁鳥の八新聞

しまもと

たかのつめしんぶん

～ 2006・春・第4号 ～

発行所 株式会社 島本食品
〒811-0190
福岡県粕屋郡新宮町夜臼2丁目9番1号
TEL 092-963-3333
FAX 092-962-1730
http://www.simamoto.co.jp/

春が来たバイ

東長寺（とうちょうじ）境内の見事な桜！（那珂川ほとと博多駅前店となりのとなり）
ご住職のお母様が植えられたとの事でした。見頃は例年3月下旬～4月上旬頃。
場所：地下鉄 祇園駅の1番出口を出た所

でまま桜

桜見物の時期と仕入れ時期が重なりましたが皆様方に置かれましてはいかがお過ごしでしょうか・・・

天神店店長 緒方宏朗

にこや課 金原雅之

金原：先日まで北海道のスケソウダラ漁見に行ってたし、最近、根が合わせてないばってん、緒方店長、天神店は、どげんね？

緒方：オープンしてから5年元のお客さんにたくさん足ば運んでもらっとるけん、嬉しゃうて涙がとまらんとです。ほんなこつ有難うございます！

小学生が社会科見学に来ました!!

本社工場近くの小学生が毎年、社会科見学として島本の工場見学にやってきます。（とても元気な挨拶でやってきました！）

たくさん並んだ明太子とスタッフの作業風景を真剣に見ていました。

原田の話に興味津々な小学生達。

実際につくっている工場を見学した子供達は「これは何の魚の卵なの？」「どんな質問がでるかドキドキでした・・・」「最後はお土産に少しの明太子を手渡し元気に帰っていきました。みんな、また来てね！」

※諸段、工場見学は行っておりませんので予めご了承下さい。

博多方言

～相撲番付風～

博多っこに愛される者 ＝ 横綱 松本幸子 大関

横綱

辛抱強い	しろしか
大関	こうかる
大関 知らん顔しとる	うんだこたこたる
関脇 大変に	とっけむなが
小結 怖い	えずか
前頭 わがまま	ぜんしょう
前頭 あやって	ちっちくれて
前頭 逆	がちゃぽん
前頭 大きい	そうらん
前頭 あっこべ	ひっちゃらこっち

大関

前頭 突飛ばす	どびょうがんな
前頭 勤勉な	ふうたらぬるい
大きい 太っている	ばらか
関脇 想像がつく	うてやわん
小結 美人	おらぶん
前頭 雀	ぐらぐらこい
前頭 私	あぶってかもじょうもん
前頭 好きだ	あたきすいとう

関脇

前頭 そそっかしい	きりかあいて
前頭 駄言	へつばく
前頭 うるさい	おろたえる
前頭 ずるい	せからしか
前頭 歩く	ぼる
前頭 虚言	つくぼうず
前頭 ぜんぶ	すらごと
前頭 （せっかくさんたらまず）ありがとうたんだん 忙ぜ	いがいまし
前頭 （せっかく）歩く	まずぼり
	さるく

小結

前頭 ひどい	てえがってえ
前頭 服が並ぶ	そうのきりわく
大関 こすっからい	ねじくる
関脇 ぶらぶら歩く	こっけんころり
小結 一徹者	そうつく
前頭 ぼやっと	げってん
前頭 むりやり	ぼうすくてい
前頭 不親切	あがきたがき
	さっちむっち
	すっちょうない

司

行司 博多	東流
取締	

釣り子辛子明太子のもとを訪ねて

檜山 ― 釣り子の産地 北海道 檜山北匠 ― スケソウダラ～漁場編～

当店の釣り子辛子明太子の原料となるスケソウダラの漁に島本のスタッフが同行いたしました。そこには想像を絶する・・・

1月某日朝4:00出港

漁は11月～1月末まで続きます。極寒の北海道、檜山。当日気温は-8℃半端じゃない寒さ…いざ出発！

魚探知機をみる八晃丸、船長と島本スタッフ。

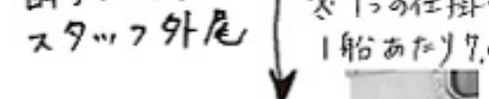
いよいよ仕掛けを投入。

縄と針で釣り上げる延縄漁という漁法
※1つの仕掛けに100本の針がついてて1船あたり7,000本程投入するのです。

北海道の大海原を眺める…

・・・

荒れ波の船に酔っているもスタッフ外尾



仕掛けを投入後一時間待ちます。笑顔の漁師さん達。

一時間後…

活きたスケソウダラが続々とあがってきました！感動と緊張の一瞬です！

大きなサイズのスケソウダラはタモ（網）で慎重にすくいます。

まだ針の付いているスケソウダラ

昼13:00 入港

約9時間の漁を終えて熊石漁港に戻って参りました。大漁～大漁～

鮮度が落ちないうちに、船上でオス、メス、大、小に選別。

漁場は陸の近くで行うのですぐ港に持ち帰ることができます。これも鮮度のよさの証なのです。

続く…

積み下ろし後、あっという間にトラックで、卵を取り出す「たかり屋」に運ばれるのです。

鮮度保持の為、時間との勝負！輸入物と言われる「外国産たらこ」と違い卵（タラコ）を取りだし塩タラコにするまで一切冷凍はしないのです。